

第 37 回北海道支部学術講演会 原稿執筆要領

社団法人計測自動制御学会 北海道支部

1. 原稿には、その研究の目的・対象・方法はもちろん、得られた結果や数値まで書いていただきます。それによって聴講者に内容を徹底させ、あわせて講演時間を短くし、かつ来聴できない会員に講演内容を速報するものであります。
2. 原稿はオフセット印刷（提出された原稿をそのまま原板とする）にいたします。原稿の書き方が不適切で印刷に支障がある場合には、不採用になることもありますので、ご注意下さい。
3. 原稿はA4判白紙にワードプロセッサを用いて作成してください。なお、長さは2ページまたは4ページでお願いいたします。4ページを超えるものは掲載いたしません。
4. 本文は10ポイントまたは12ポイント活字を使用して、縦25cm、横18cmの範囲内に収まるようにしてください。（この執筆要領の本文が10ポイントです。また、外枠が原稿のおよその範囲を示しております。）講演者から頂いた原稿はそのままの大きさで印刷されます。
5. 原稿は、
 - (a) 和文による題目（本文よりも大きく）および著者所属と著者名（4行以内、登壇者に○）
 - (b) 英文による題目および著者所属と著者名（4行以内、登壇者に○）
 - (c) 英文アブストラクト（60 words 以内）
 - (d) 本文
 - (e) 引用文献（8. 参照）の順に書いてください。なお、本文は原則として2段組とします。
6. 図および表は、原稿用紙枠内に直接書くか、または別の紙に書いたものを貼って下さい。写真はコントラストの強いものに限りです。
7. 図は Fig. 1, Fig. 2, ……、表は Table. 1, Table. 2, ……のように書き、英文による説明をつけて下さい。
8. 引用文献
 - (a) 引用文献は本文の末尾にまとめて書いて下さい。なお、形式は以下の通りです。

雑誌のとき
番号) 著者：論文題目、誌名、巻、号、始ページ／終ページ (年)

単行本のとき
番号) 著者：書名、ページ、発行所名 (発行年)
 - (b) 引用箇所には番号を右肩に小さく²のように記入して下さい。
 - (c) 脚注は本文の下に横線を引き、その下に記入して下さい。記号はページごとに※印をご使用下さい。
9. 原稿のページ数は鉛筆で欄外に記して下さい。また、原稿は汚したり、しわになったりしないように注意して下さい。最終ページに空欄ができてそのままにし、切り落とししたり、他の題目を追い込んだりしないで下さい。
10. 原稿締切および送付先
原稿(正・コピー各1組、**計2部**)、下記期日までにお送り下さい。コピーは座長に送付いたします。必ず同封して下さい。

原稿締切：平成16年12月22日(水)必着
印刷の都合上、原稿の到着が遅れた場合には掲載されませんのでご了承下さい。

送付先：
〒060-8628
札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学 大学院工学研究科
量子物理工学専攻 気付
(社)計測自動制御学会北海道支部
(SICE 原稿在中と朱書)
TEL：011-706-6717
e-mail: sice-hkd@eng.hokudai.ac.jp